

令和3年度グローバルリーダー教育プログラム（GLEP） 海外インターンシップ募集要項

対象国：アメリカ、オーストラリア、中国、フランス

実施方法：海外渡航が可能な場合、現地実施（新型コロナウイルスの影響により国内でのオンライン実施となることがある）

募集人数：計8名

対象者：令和3年4月1日時点で2年生以上のGLEP生（GLEPインターンシップ未参加者）で、所定の科目を修了している者

派遣期間：令和4年2～3月、原則4～6週間程度（実働50時間以上）（受け入れ先との調整の中で春休みに限らず時期を変更することがある）

説明会：8月12日（木）12:10-12:50 [オンライン：<https://zoom.us/j/97160973679>]

募集期間：令和3年8月17日（火）～8月24日（火）正午

提出書類：①申込書 ②企画書

提出先：申込書・企画書を添付ファイルとしてメール提出（global@ofc.u-hyogo.ac.jp）

選考期間：令和3年8月31日（火）～9月13日（月）

選考方法：書類審査及び面接審査（オンラインを予定）

※応募者多数の場合、面接審査に進む人数を制限することがある。

合格発表：令和3年9月15日（水）（予定）

助成金：所定の手続きを経て帰国後に8万円を助成（国内実施の場合、助成金の支給はなし）

問合せ：兵庫県立大学 国際交流機構 GLEP 担当（河野・松平）

電話：078-794-6652、メール：global@ofc.u-hyogo.ac.jp

注意事項

- ・ 応募者は以下の科目を修了していること
H30～R1 入学者：「グローバル教養概論」「英語実習」「英語表現」
R2 入学者：「グローバル教養概論」「英語実習」「英語表現」「グローバルリーダー入門」
- ・ 旅費その他諸経費は本人負担とする。
- ・ 希望者には GLEP 海外インターンシップ参加証を発行する。
- ・ 今後の新型コロナウイルス感染症の状況により、中止や内容変更になる場合がある。



令和元年度海外インターンシップの様子（左：オーストラリア、右：アメリカ）

【参考】

<対象国とインターンシップ例>

アメリカ

- (1) 兵庫県ワシントン州事務所(シアトル)の業務
- (2) 自主企画のインターンシップ

※ 兵庫県ワシントン州事務所での業務は、事務所での事務作業、イベントの企画や運営、事務所が紹介してくれる機関等での日本語教育補助などがあります。

オーストラリア

- (1) 西オーストラリア州兵庫文化交流センター(パース)の業務
- (2) 自主企画のインターンシップ

※ 西オーストラリア州兵庫文化交流センターでの業務は、事務所での事務作業、イベントの企画や運営、事務所が紹介してくれる機関等での業務などがあります。

中国

- (1) 学術協定校での日本語指導補助
- (2) 兵庫県香港経済交流事務所(香港)の業務
- (3) 自主企画のインターンシップ

※ 学術協定校では日本語の授業実施や文章の添削、大学事務などの業務を行います。中国語ができなくても参加できることがあります。(2)では約2週間の受け入れが可能です。就業時間数が限定されるため(1)や(3)と組み合わせる必要があります。

フランス

自主企画のインターンシップ

※ 現地で業務をおこなうのに十分なフランス語能力が要求されます。

<参加の準備>

- (1) 過去のインターンシップ報告書を参考にどの国でどのようなインターンを行いたいか考える。

【参考：過去のインターンシップ報告書】

<https://www.u-hyogo.ac.jp/international/abroad/intern/index.html>

- (2) 自分でインターン先を見つける場合(自主企画)は、現地の企業や団体等と自分で直接交渉する。応募時点で具体的な内容が決まっている必要はないが、交渉は進めておくこと。
- (3) 兵庫県の現地事務所や協定校でのインターンシップを希望する場合は、合格決定後にGLEP事務局を通じて具体的なインターン先やインターン内容、日程を詰める。

説明会

8月12日(水)(予定) 接続URL: <https://zoom.us/j/97160973679>

ZOOM ミーティングによるオンライン説明会を実施します。説明会の録画を後日オンデマンド配信しますので、参加できない方はそちらをご覧ください。なお、説明会の日程変更がある場合はメールで連絡します。